



仲泊公民館での高等弁務官資金贈呈式
(1972年1月12日撮影)【沖縄県公文書館蔵】

長年、仲泊区民の各種活用や利用されてきた公民館でしたが、老朽化や耐震性が憂慮され、2007(平成19)年度に公民館建設検討委員会が設置されました。2017(平成29)年1月に公民館を解体して新しい施設を建設することが決まり、同年8月7日から公民館はアシビナーに設置した仮事務所へ移転しました。村や区民に負担金の援助をお願いし、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の補助を受け、2022(令和4)年に「仲泊区文化交流センター」が完成しました。同年6月の落成式典と祝賀会は、残念ながら新型コロナウイルス感染予防のため参加者は限定されましたが、地域のみなさんは完成をとて喜んでようです。

これまで、公民館建設の大きな節目には、ウシデークや豊年祭の演目が披露され、伝統文化も継承されてきました。今後も仲泊区の伝統芸能を継承し、さまざまな活動の拠点として活用されていくものと思います。

(町田)



仲泊区文化交流センター

ご協力お願い

村史編さん係では、恩納村のエイサーに関する資料を探しています。特に村内のエイサーで使用されている地域特有の歌詞や楽譜をお持ちの方やお心あたりのある方は、お手数ですが村史編さん係まで情報をお寄せください。地域のみなさま、ご協力よろしくお願いたします。

村史編さん係(恩納村博物館内)

☎ 982-15112



【参考文献】

- ・『仲泊区文化交流センター落成記念誌』
(2022年6月24日)
- ・『琉球新報』
(1958年12月24日)
- ・『広報おんな8号』
(1973年12月号)
- ・『沖縄大百科事典』
(沖縄タイムス社・
1983年)